

部屋の照明を自動で制御しよう

生活とつながる



技術的サポートのお問い合わせ

株式会社アーテック お客様相談窓口

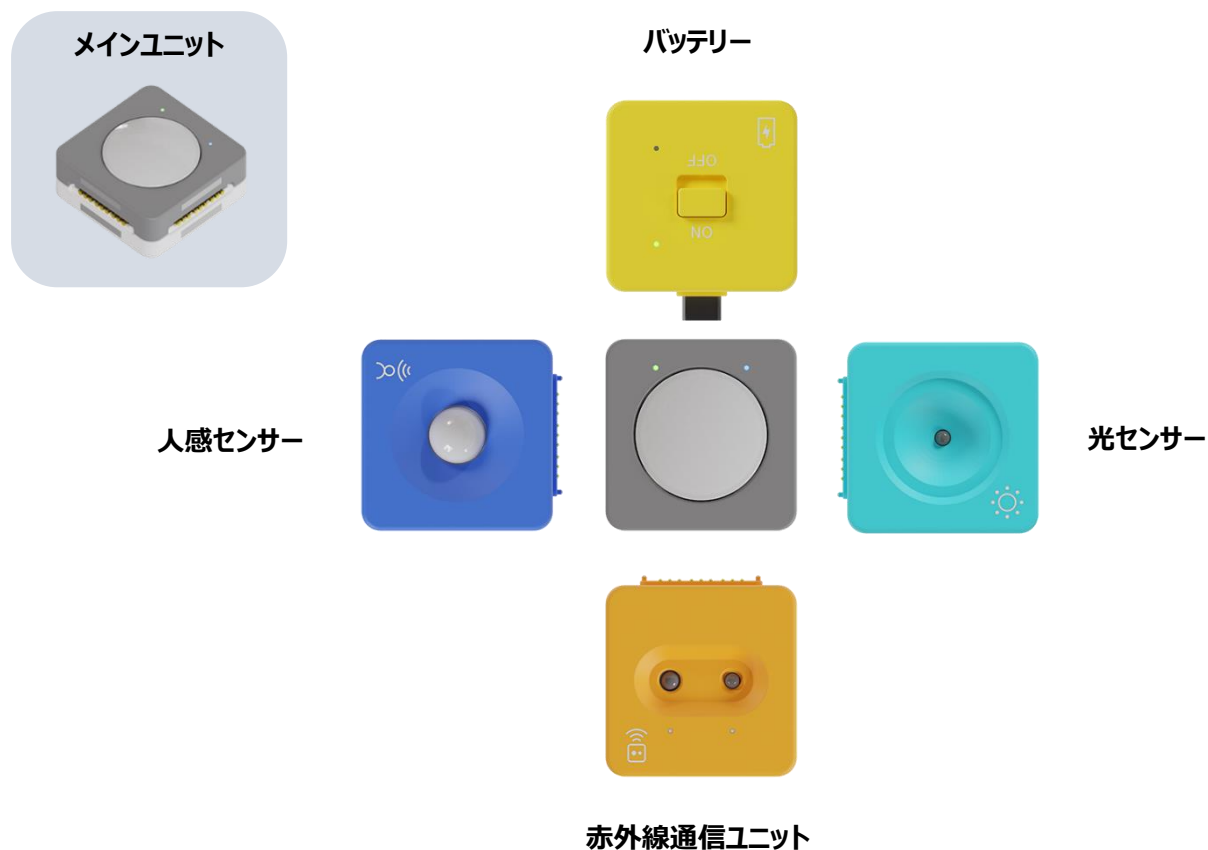
TEL:072-990-5656

E-mail: <https://www.artec-kk.co.jp/contact/>

組み立てかた

①メインユニットと拡張ユニットを接続しましょう。

バッテリー以外の拡張ユニットは、メインユニットのどの面に接続しても問題ありません。



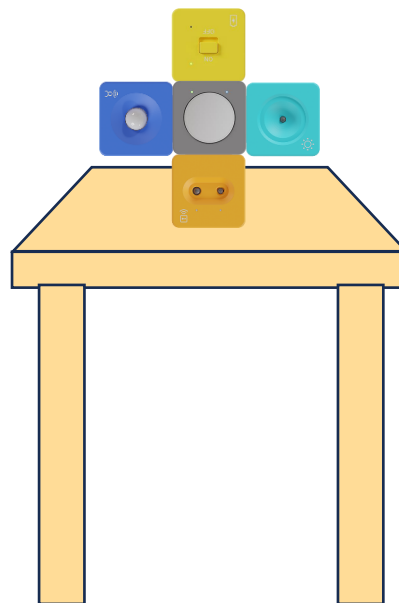
(バッテリーがない場合は、USB ケーブルをつかってデバイスや AC アダプター (5V、1～1.5A) から電気を送ってください。)



USB ケーブルや AC アダプター、モーターなどの周辺機器の情報は下記サイトからご確認ください。

<https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/product/>

②アーテックリンクスは両面テープをつかって壁などに貼り付けます。アーテックリンクスを貼り付ける場所がない場合は、台などの上に置いても問題ありません。



取り付けしたアーテックリンクスが落下して故障することを防ぐために、固定方法や設置場所には十分注意してください。

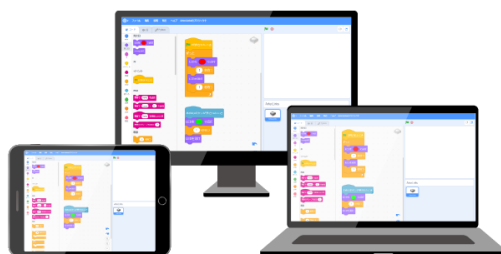
つかいかた

赤外線信号の登録

「部屋の照明を自動で制御しよう（生活とつながる）」は、部屋の明るさと人の動きによって照明を自動で制御することができます。

事前準備として、照明の赤外線リモコンの信号を登録します。

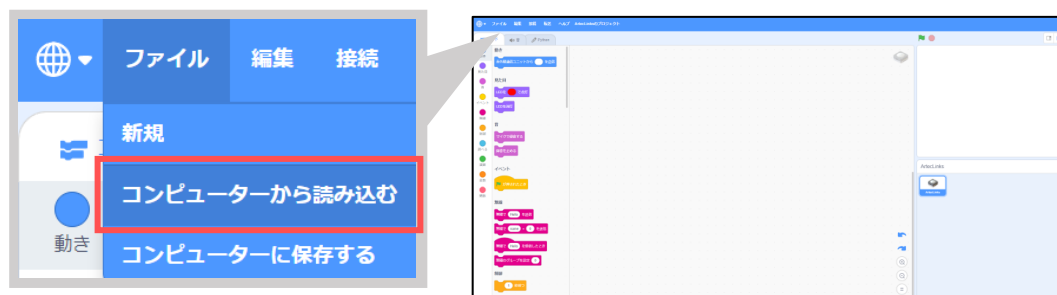
①アーテックリンクスを制御するためのソフトウェアを起動します。



ソフトウェアは、下記サイトにアクセスして、インストール版のソフトウェアをダウンロードする、または、オンライン版のWEB アプリを開いて使用してください。

<https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/software/>

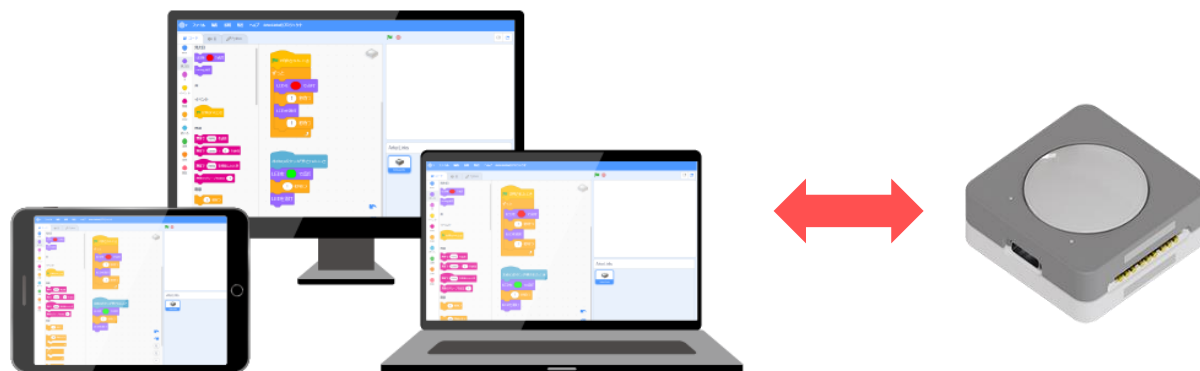
②ソフトウェアの「ファイル」から「コンピューターから読み込む」を選択して、「部屋の照明を自動で制御しよう（生活とつながる）」のサンプルプログラムを読み込みます。



サンプルプログラムは、下記サイトからダウンロードしたものを使用してください。

<https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/sample/>

③デバイスとメインユニットを接続します。



接続方法は、ご使用のソフトウェアやデバイスによって異なります。下記サイトの「説明書」の内容をご確認ください。

<https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/software/>

④信号を登録したいリモコンを用意します。リモコンを赤外線通信ユニットに向けて、登録したいボタンを押します。


(自動で照明をつける場合は、照明をつけるボタンを押してください)



⑤デバイスの画面に表示されているユニットボードに、赤外線信号の ID が表示されたら「保存」を押します。

ユニットボード	
メインユニット	▼
ボタン	OFF
拡張ユニット	▼
光センサー	96
人感センサー	感知していない
赤外線信号のID	0,22,15,7,1,1,1,3,4,24,231,8,247
	保存

⑥登録する信号につけたい名前（図の例では「照明のリモコン」）を入力して、「登録」を押します。

信号が新しく追加されたことを確認して、を押して画面を閉じます。



受信した信号のIDを登録する

登録する名前を入力してください。
0,22,15,7,1,1,1,3,4,24,231,8,247

照明のリモコン

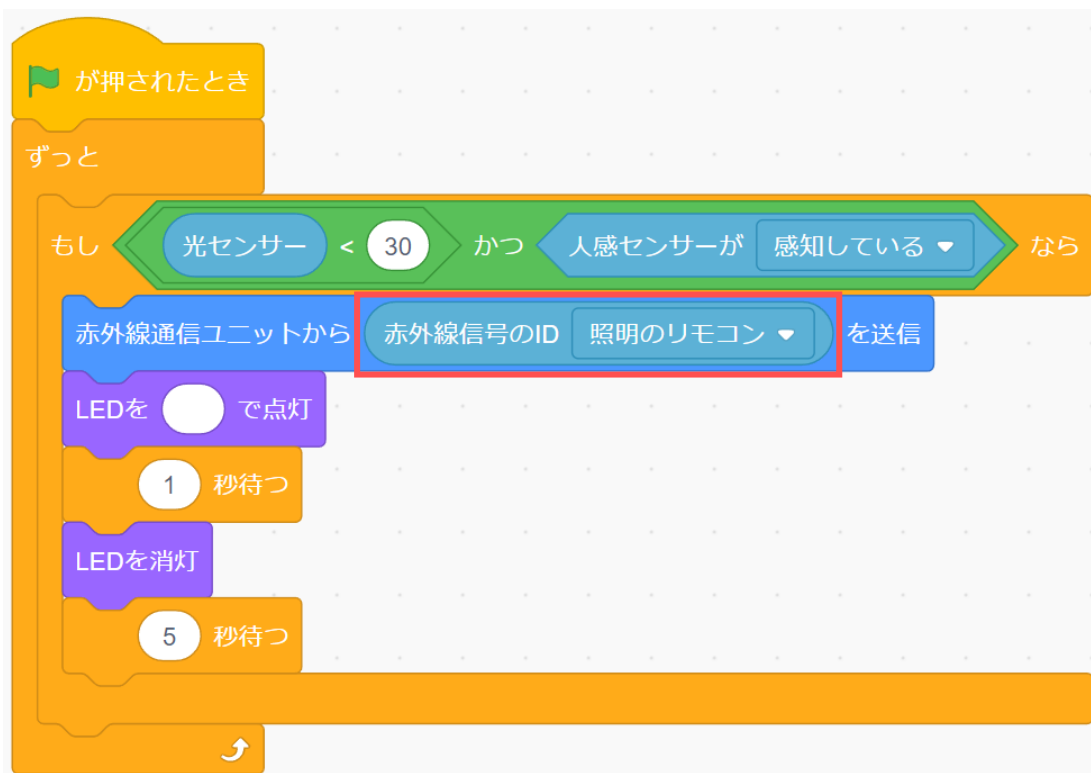
登録

No	受信値	登録名	変更
1	0,21,16,8,1,1,1,3,4,80,175,8,247	ID1	変更
2	0,21,16,8,1,1,1,3,4,80,175,11,244	ID2	削除
3	0,21,16,8,1,1,1,3,4,80,175,16,239	ID3	↑上へ
4	0,22,15,7,1,1,1,3,4,24,231,8,247	照明のリモコン	↑上へ

⑦登録した信号をサンプルプログラムでつかえるように設定します。

赤外線信号のID ID1 ▼ の「ID1」を登録した信号に変えます。

▼を押して、⑥で登録した名前を選びます。



が押されたとき

ずっと

もし 光センサー < 30 かつ 人感センサーが 感知している ▼ なら

赤外線通信ユニットから 赤外線信号のID 照明のリモコン ▼ を送信

LEDを で点灯


1 秒待つ

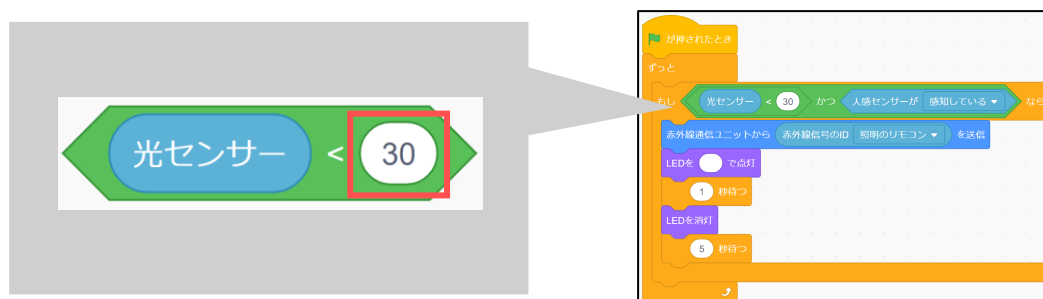
LEDを消灯

5 秒待つ

しきい値の変更

周囲が明るい暗いかを判別するための数値（しきい値）を変更することで、照明を制御する条件を変更することができます。

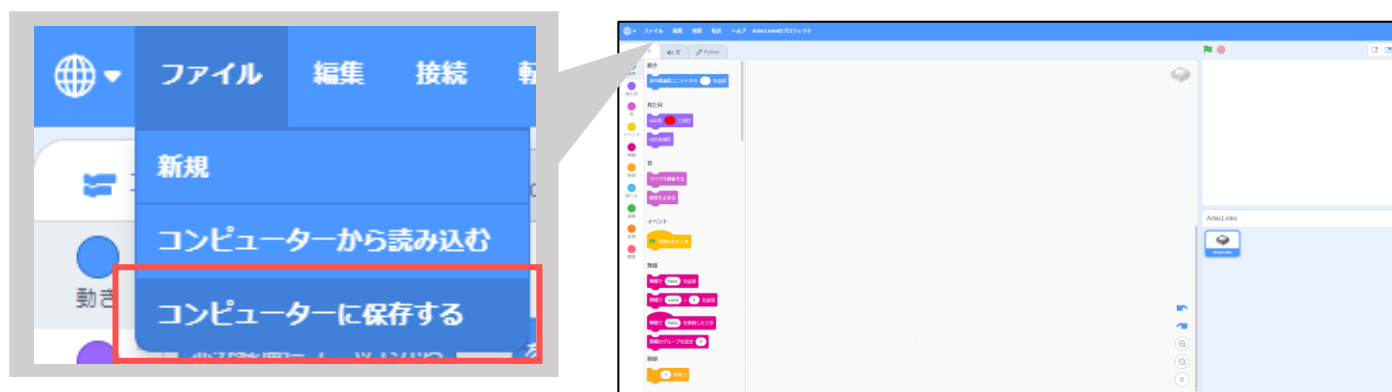
- ①「部屋の照明を自動で制御しよう（生活とつながる）」のサンプルプログラムを読み込みます。
- ②  の数値（30）は 0 から 100 の間で変更することができます。数値を大きくすると、より明るい場所でも動作するようになります。数値を小さくすると、より暗い場所で動作するようになります。



- ③ 数値を変更したら、プログラムをデバイスからメインユニットに転送（保存）します。

ファイルの保存

プログラムを変更した場合は、新しいファイルとして保存しましょう。



ソフトウェアの「ファイル」から「コンピューターに保存する」を選択して、プログラムをデバイスに保存します。

照明を自動で制御する

①作成したプログラムをデバイスからメインユニットに転送（保存）してつかいます。

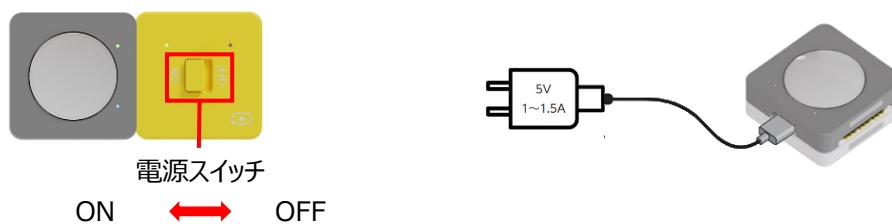


転送方法は、ご使用のソフトウェアやデバイスによって異なります。下記サイトの「説明書」の内容をご確認ください。

<https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/software/>

②バッテリーの電源を ON にします。

（バッテリーがない場合は、AC アダプター（5V、1～1.5A）から電気を送ってください。）

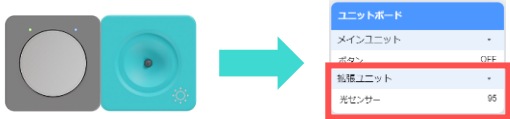
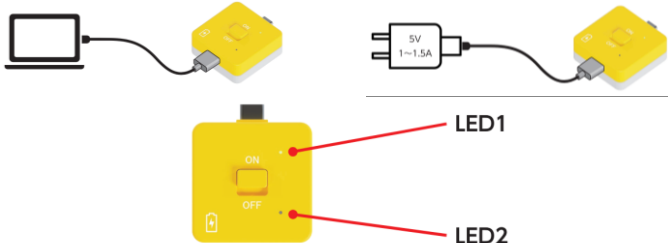


③周囲が暗いときに人が前を通ると、LED が白色に点灯して赤外線を送信します。



よくあるご質問

サンプルプログラムを使用する際のトラブルシューティングを下記に記します。発生した問題が解決できない場合は、お手数ですが 1 ページに記載のお客様相談窓口までお問い合わせください。

ご質問	回答								
デバイスとの接続や、プログラムの転送ができない。	<p>接続方法や転送方法は、ご使用のソフトウェアやデバイスによって異なります。下記サイトの「説明書」の内容をご確認ください。</p> <p>https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/software/</p>								
ソフトウェアの使い方や製品の性能などの情報が知りたい。	<p>下記サイトの「説明書」の内容をご確認ください。</p> <p>https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/software/</p>								
プログラムが正常に動作しない。	<p>下記の手順で、メインユニットと拡張ユニットが正しく接続されていることを確認してください。</p> <p>(1) デバイスとメインユニットを接続します。</p> <p>(2) ソフトウェアの「ユニットボード」に、拡張ユニットが正しく表示されていることを確認します。</p> <p>メインユニットに拡張ユニットを接続すると、ユニットの名前が自動的にユニットボードに表示されます。</p> <p>(例：光センサーを接続した場合)</p> <div data-bbox="866 1167 1377 1285">  <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ユニットボード</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>メインユニット</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>拡張ユニット</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>光センサー</td> <td>95</td> </tr> </tbody> </table> </div> <p>また、バッテリーの残量が少ない場合、プログラムが正常に動作しない可能性があります。バッテリーの LED1 が赤色に点灯している場合は、バッテリーの残量が少なくなっています。バッテリーとデバイスを USB ケーブルで接続するか、AC アダプター（5V、1～1.5A）を USB ケーブルで接続すると充電できます。充電中は LED2 が赤色に点灯し、電気が満タンになると青色に点灯します。</p> <div data-bbox="815 1648 1485 1890">  </div>	ユニットボード		メインユニット	-	拡張ユニット	-	光センサー	95
ユニットボード									
メインユニット	-								
拡張ユニット	-								
光センサー	95								

登録した赤外線信号を送信しても、家電を制御できない。

赤外線信号が家電に届いていない場合があります。赤外線通信ユニットの信号伝送距離は約 9m です。ご使用の際には、ユニットを家電に近づけ、ユニットの信号送信部を家電に向けてご使用ください。



また、アーテックリンクスの赤外線通信ユニットは、全ての赤外線機器への対応を保証した製品ではありません。制御対象のリモコンが出す赤外線信号によっては対応できない場合がございますのでご了承ください。

無断複製・転載を禁じます